

一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会

令和4年度 第9回理事会 議事録

開催日時：令和4年12月14日（水）19：00～21：00

場所：沖臨技事務所（Web 併用）

（参加者）手登根稔会長、山城篤副会長、宮里泰山副会長、山内恵副会長、宮城和文理事、国仲伸男理事、玉城正幸理事、仲宗根雅司理事、喜納はるみ理事、花木美香理事

（Web 参加者）八幡照幸離島担当理事、田盛仁事務局長、原国督理事、牧志輝理事

（欠席者）與那嶺淳理事、登川雅子理事、喜舎場良香理事、金城正樹理事、立津千絵理事、我如古靖理事

（書記）宮城和文

<議題>

1. 沖臨技より

1) 第57回沖縄県医学検査学会について

- ・Web 開催（オンデマンド配信；11月21日～12月31日）
- ・12月5日現在の参加申込者数：149名（クレジット決済125名、銀行振り込み24名）
 - 参加者が少ないので理事は各施設の職員への参加を促すよう手登根会長から要請があった。
 - 参加申込は令和4年12月31日までとし、福琉印刷へは年末年始期間中の対応やオンデマンド配信を令和5年1月9日まで延長する予定である旨、田盛事務局長から説明があった。
- ・参加者が少ないため再度アナウンス必要。
 - 日臨技の一斉メールにより再度アナウンスを行ってはどうかと山城副会長から提案があった。

2) 全国「検査と健康展」in 南風原 2022 報告

- ・日時：令和4年11月20日（日）10：00～15：00
- ・場所：イオン南風原店イベント広場
- ・実務委員：49名（技師会会員34名、その他15名）、来場者：約500名
 - 山城副会長や手登根会長から、来場者には微生物部門の手洗いチェッカーや風船が好評だったと感想が述べられた。
 - 参加会員からは、来年度は生化学検査のデモンストレーションや、県内高校の進路指導部への健康展の案内の送付も行ってはどうかと提案があった。
 - 骨密度検査の参加者は250名程度だった。
 - 日臨技への報告は、添付資料の“（別添3）令和4年度全国「検査と健康展」報告書”のとおりとする。

3) 「タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会」について

- ・修了者227名（第4回52名終了）、座学履修済者30名、受講中116名（12/11現在）
- ・第5回日時：令和5年2月19日（日）9：30～17：30（受付9：00～）12/12より受付開始。
- ・場所：おきなわクリニカルジョンセンター（301+302、109、110、103+104）
- ・第6回は令和5年4月29日（土）予定。以降、7/16、9/23、10/8の順で実施予定。
 - 手登根会長から、理事には是非受講して欲しい旨お願いがあり、また来年4月から県またぎが可能になるので県外からの参加者（観光を兼ねて）も増加するのではないかということだった。

- ▶ 八幡理事から、開催に当たっては翌日が休みの日に実施してほしいと要望があり、手登根会長もその予定であるとのことだった。

4) 沖臨技創立 70 周年記念式典、2023 年新年会&祝賀会について

- ・日時：令和 5 年 1 月 28 日（土）（延期の場合は 6 月 3 日（土）第一候補日）（案）
- ・式典：16：30～17：30 新年会・祝賀会：18：00～20：00（案）
- ・場所：ノボテル沖縄那覇（案）

※沖臨技特別賞（2 名）、沖臨技功労者表彰（32 名）を推薦

※開催するか、延期（6 月の県学会の前日へ）するかを本理事会で決定

協議の結果、以下の通りとなった。

- ▶ 上記の記念式典、新年会および祝賀会の実施について、手登根会長から最近では新型コロナウイルスの流行が高まってきており、県医師会は県と会員だけに参加者を限定、看護協会も最小限で実施するとの報告があり、夏に延期することが決まった。
- ▶ その実施の日時と場所は、令和 5 年 7 月 1 日（土）、ノボテル沖縄那覇とし、来賓として日臨技の宮島会長と丸田副会長をお招きして開催する。
- ▶ そして、その翌日の 7 月 2 日（日）には、琉球大学医学部において沖縄県医学検査学会を開催し、宮島会長と丸田副会長には講演を依頼する。

5) 令和 4 年度沖縄県医事功労者表彰決定

- ・瀬戸司氏が受章

2. 九州支部より

- ・特になし

3. 日臨技より

1) 理事会（11月23日）報告

- ・令和 5 年度日臨技サーベイ試料の購入について、購入額が 1.5 倍に上がるが、日臨技としてはこのままメーカーとの契約続行。R5 年度は受検料金の価格は据え置き、R6 年度から変更する方向で検討。
- ・日臨技有功賞として、会長賞を大分県の佐藤元恭元会長へ、特別賞を鳥取大学の浦上克哉先生へ授与。また、日臨技貢献賞（団体）はワクチン接種事業を実践している 12 府県（沖縄県も含む）へ
- ・4-10 月の入会者：新入会員 2,848 名（前年より 19 名増）、再入会 534 名（前年より 25 名減）、退会者 645 名（100 名増）。
- ・タスク・シフト/シェア講習会は、県によっては受講生の獲得が困難なため、来年度から県またぎの受講も可能とするようシステム改築中。
- ・第 72 回日本医学検査学会（群馬県にて）の一般演題募集中（現在 62 演題、11 月 30 日まで）。目標の 500 演題までほど遠い状況のため、切日延期も考慮。
 - ▶ 日臨技理事会については、手登根会長から上記のように報告があり、次回からはこの報告書を会員への定期便に入れることになった。

4. 沖縄県臨床検査技師連盟 より

- ・連盟ニュース第 158 号：新たな執行体制

5. 会計報告 (p9)

- ・ 11月分報告
- ・ Zoomの契約変更：現在プラン（年払いにする）にlarge meetingオプションを追加（月6700円、税込みで7370円）。月単位でオーダー可能なため、必要月に追加する。

6. その他

- 日臨技元会長の佐藤乙一先生が令和4年12月12日(月)にご逝去されたとの連絡を受け、会議の冒頭で1分間の黙とうを行った。沖臨技からは弔電を送った。
- 令和4年12月10日(土)18:00、ホテルパームロイヤル那覇において、AVSSとの情報交換会（忘年会）を行った。参加者は沖臨技が5名、AVSSが4名だった。
- 令和4年度地域ニューリーダー育成研修会については、まず令和5年2月25日にZOOMによる事前研修会があり、その後令和5年3月4と5日に参加型研修会が実施されるが、その参加候補として、第一候補に金城正樹理事、第二候補に登川雅子理事が決まった。今後3年間に渡り沖臨技から3名推薦（田盛事務局長をリーダーとし、金城理事、登川理事の3名）。
- 沖縄県生活習慣病検診管理協議会における「女性のがん検診分科会」の構成員には、喜納はるみ理事を推薦することが決まった。
- 令和4年度沖縄県医師会臨床検査精度管理調査報告会は令和5年2月26日(日)に実施し、会の形態は現地開催とオンデマンドで行う予定である（宮里副会長）。
- 沖縄県衛生検査所精度管理専門委員として現在、山内恵副会長と安里光弘前副会長の二名が担当しているが、県からの連絡があり今年度は離島も含めPCR検査センターを10か所程監査する予定（先日県との打ち合わせあり）。
- 精度管理試料の九州 LOT の作成は例年通りに決まった（山内副会長）。
- 12月24日(土)14時から事務所の大掃除を行います（三役中心に）。

次回、令和4年度第10回理事会：令和5年1月11日(水)19:00～ 現地+Web開催の予定

令和4年12月24日

文責：宮城和文